



## 世界防災フォーラム／防災ダボス会議@仙台 2017

# 世界と日本における災害レジリエンスを高める合意形成プロセス

## ～多様性とジェンダー視点から～

開催日時：2017年11月26日(日) 12:50～14:20

会場：仙台国際センター会議棟3階 小会議室8

使用言語：英語

災害にレジリエントな復興まちづくりには、災害に対する脆弱性が高い女性、高齢者、障害者などのニーズを包摂する合意形成プロセスが不可欠です。世界及び日本で多様な人々が参加する地域の協力システムや人間的な復興が、どのように可能かについてご一緒に考えましょう。

### 【開会挨拶】



堂本 暁子  
JWNDRR 代表



安達 一  
JICA 社会基盤・平和構築部長

### 【基調講演】

#### 「災害・復興と多様性・ジェンダー」



大沢 真理  
東京大学  
社会科学研究所所長/教授

### 【パネルフォーラム】

#### 「災害レジリエンスを高める合意形成プロセスについて」



中村 敏久  
UN Women  
プログラム分析官



李 善姫  
東北大学東北アジア研究センター  
教育研究支援者



スティーラー 若希  
東京大学社会科学研究所 准教授



総合司会：  
小美野 剛  
JCC-DRR、CWS Japan 代表



モデレーター：  
田中 由美子  
JWNDRR、JICA  
ジェンダー・アドバイザー

主催：男女共同参画と災害・復興ネットワーク (JWNDRR)  
共催：防災・減災日本 CSO ネットワーク (JCC-DRR)、UN Women  
後援：独立行政法人国際協力機構 (JICA)